

# 令和3年度事業計画

## ○ 現状・課題

昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により交流人口は世界規模で激減し、観光をとりまく環境は極めて厳しい状況が続いており、当連盟事業活動においては、海外及び県外のプロモーション等の活動が行えない一方で、県と連携しコロナ対策に向けて宿泊及び観光事業者に対する支援活動や感染予防徹底による旅行啓蒙を実施してまいりました。現在においてもコロナの終息は見えておらず、今後も新しい生活様式に沿った感染予防対策を講じ、コロナ禍の状況を見極めながらの取り組みが続くものと考えられます。

一方で、本年度は東北デスティネーションキャンペーン(4月～9月)、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(7月～9月)、第40回全国豊かな海づくり大会～食材王国みやぎ大会～(10月)の大型イベントが開催されるほか、本県を舞台にNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」が5月からの放映により、本県が注目されることで観光需要において期待されます。

このような中、将来における人口減少、社会縮小を見据えながら、持続可能な観光の推進を図るため、本年度は、コロナ禍の状況を見極めながらの取り組み及びアフターコロナにおける誘客強化を図る必要があることから観光コンテンツの磨き上げ等の整備を課題と捉え各種事業を推進します。

## ○ 基本方針

基本事業として「情報収集・発信事業」、「観光客誘致対策事業」、「観光開発・啓発・研修事業」、「観光物品販売事業」に取り組みます。また、会員組織を最大限に活かすとともに県等関係機関の受託事業等を積極的に受け入れ、事業の拡充を図ります。

本年度は、東北デスティネーションキャンペーンをはじめとする大型イベントに向けた取り組みを県及び関係機関と連携を図りながら効果的に推進するほか、SDGs等の視点を取り入れた教育旅行の誘致促進及び宮城オルレの推進による誘客促進については、県からの委託により一層の強化を図ります。

また、観光開発に主眼をおいた取り組みを一層推進するために、滞在型観光プラン等の開発及び魅力ある各種観光コンテンツを強化し、デジタルマーケティングを活用しながら効果的な情報発信及び効果検証に努めます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の自粛等により経営に大きく影響を及ぼしている状況を踏まえ、昨年度に引き続き県及び市町村の自治体を除く民間会員を対象に会費の免除・減免措置をします。

なお、当連盟は、全県域にわたる唯一の官民一体となった会員組織による公益法人として各種事業を推進し観光による地域社会の発展を目指します。

○ 基本事業

**情報収集・発信事業**  
～あらゆる情報提供のニーズに対応するために！～

県内の観光情報を広く深く収集し、各種資料・ホームページ等において観光資源を整備し、一般消費者をはじめ企業・団体等が行うイベント等において活用してもらい強力に観光情報を発信する。

**観光客誘致対策事業**  
～交流人口の拡大を目指すために！～

観光を取り巻く社会情勢や観光動向及び観光ニーズを捉え、会員及び各種関連団体等と連携し効果的な取り組みにより観光客の誘致を図る。

**観光開発・啓発・研修事業**  
～観光地域づくりを推進するために！～

地域と連携し観光資源を磨き上げるとともに地域が主体的に実施する観光客受入体制づくりや観光人材育成に対し支援する。

**観光物品販売事業（収益事業）**  
～公益事業を支えるために！～

観光PRキャラクターグッズ等の商品を開発し、会員の協力を得て販売することで公益事業を支える。

○ 重点的な取り組み（課題事項に対する取り組みの方向性）

課題事項	コロナ禍の状況を見極めながらの取り組み及びアフターコロナに向けた観光プランの磨き上げ等の体制整備
------	--



取り組みの方向性	ポイント
魅力ある観光プランの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本県ならではの質の高い「魅力ある広域周遊観光プラン」、「体験型観光」等の各種コンテンツの磨き上げ</li> <li>●滞在型観光等の新しい観光商品づくりの推進支援</li> <li>●魅力的な映像（動画・写真）コンテンツの拡充</li> <li>●地域との連携による宮城オルレの推進</li> <li>●インスタグラムを活用した魅力的な映像の共有</li> </ul>
ITを活用した情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナ感染対策による安心な旅のスタイル啓蒙による旅行の喚起</li> <li>●各種コンテンツ整備・拡充及びデジタル広告によるホームページのSEO対策</li> <li>●OTAサイトとの連携による利用者サービスの向上</li> <li>●デジタルマーケティングを活用した効果的な情報発信の強化及び効果検証</li> <li>●SNSを活用した情報発信の強化</li> </ul>
宿泊観光客の誘致促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナ禍の状況を見極めながらの観光事業者等に対する支援</li> <li>●県等が実施する大型観光キャンペーンに向けた取り組み</li> <li>●関係者との連携による県外からの探求学習・SDGsを取り入れた教育旅行誘客プロモーション等への参加及びみやぎ教育旅行等コーディネート支援センターの運営</li> <li>●地域との連携による滞在型イベント・着地体験型ツアーの発信強化</li> </ul>

訪日外国人旅行者の 対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県及び関係機関との連携による東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会への対応</li> <li>● 県及び関係機関との連携による海外プロモーション等での誘致活動</li> <li>● 多言語ホームページ拡充による情報発信の強化</li> <li>● 海外学校との学校間交流活動支援による訪日教育旅行の誘致促進</li> </ul>
-----------------	---

## 1 情報収集・発信事業

県内の観光情報を広く深く収集し、各種資料・ホームページ等において観光資源を整備し、一般消費者をはじめ企業・団体等が行うイベント等において活用してもらい強力に観光情報を発信する。

特に、県の観光PRキャラクターを活用し情報発信を行う。

### (1) 情報発信資料整備事業

幅広い観光客層のニーズに応じるとともに各種イベントでの活用及び観光資料の提供依頼に広く対応するため、次の資料を発行する。

#### ① 観光ガイドブック（ウェルカムみやぎ観光ガイドブック）

地域における取り組み等、観光資源の掘り起こしや観光ニーズに対応する情報及び旅行における基本データを網羅した着地型のガイドブックとするため、関係者の協力を得て発行する。

3月発行 発行部数／各 50,000 部

#### ② イベント観光情報誌（みやぎEVENT JOY）

祭りやイベント等の旬の情報を広く紹介するため、関係者の協力を得て発行する。

発行部数／年 6 回 延べ 300,000 部

#### ③ 観光マップ（みやぎ旅まっぷ）

観光地図を主体に観光資源を広く一般に紹介するため発行する。なお、改訂版については、モバイルサイトと連携について検討し、より一層の利便性の向上を図るものとする。

3月発行予定

#### ④ 観光カレンダーの発行

祭り・イベント等を広く紹介するため関係者等に配付する。

発行部数／1,500 部

#### 【ポイント】

- ・紙媒体とモバイルウェブサイトとの連携による情報発信【強化】
- ・観光ニーズを捉えたテーマ等による観光資源の紹介及び新たな観光情報の発信
- ・関係機関が主体となる各種イベント・コンベンション等での配付
- ・団体・企業等からの協賛等による効果的な整備

## (2) ホームページ運営管理事業

観光資源並びに会員及び関係団体等の取り組みを広く紹介するためホームページ、フェイスブックページ及びインスタグラムの運営を行う。

なお、ホームページについては、コンテンツの整備・拡充による情報発信を強化するとともに解析ツール活用による利用者ニーズの分析（デジタルマーケティング）に努める。

### ①公式ホームページ「宮城まるごと探訪」

ホームページの解析や宿泊実績の分析により観光需要に応じたデジタル観光コンテンツを整備し、SNS及びデジタル広告等を活用し広く発信する。また、英語、繁体、簡体、ハンガルの多言語版と国内版を連携し、ホームページ運営の効率化を図る。

### ②公式フェイスブックページ

当連盟の活動内容及びホームページと連携した各地のイベント情報の発信

### ③公式インスタグラム「triptomiyagi」

写真コンテストの実施、その他観光情報のPR

#### 【ポイント】

- ・本県ならではの質の高い各種デジタルコンテンツの拡充【強化】
- ・魅力的な観光動画集サイトの拡充【強化】
- ・デジタルマーケティングを活用した効果的な情報発信の強化及び効果検証【強化】
- ・インスタグラム投稿写真コンテストを通じた魅力的な映像の発信

## (3) 各種情報収集・提供事業

県内の各種観光資料及びデータを会員等の協力により収集し、関係機関及びマスコミ等に情報を提供する。また、各種情報発信資料を観光案内所等に提供し広く一般に配付する。

## (4) 観光情報発信センター・デジタルフォトライブラリー運営事業（県委託事業）

宮城県庁舎1階の観光インフォメーションコーナーにおいて、県全域にわたる観光案内、観光資料の発送及びデジタルフォトライブラリーを運営し、本県の魅力ある観光資源の情報等を提供する。

## 2 観光客誘致対策事業

観光を取り巻く社会情勢や観光動向及び観光ニーズを捉え、会員及び各種関連団体等と連携し効果的な取り組みにより観光客の誘致を図る。

特に、県からの委託事業等を積極的に受け入れながら事業拡充を図るとともに、キャンペーン展開については、県及び仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会と連携し実施する。

### (1) 観光客誘致促進事業

#### ① コロナ禍における新しい観光商品づくり推進支援【新規】

ウィズコロナ・アフターコロナにおける新しい観光商品づくりに向けた会員等事業者の取り組みを支援する。

## ② 滞在型観光の推進

宿泊観光客の誘致や地域での滞在時間を増やす取り組みを推進するなど、具体的な観光客の誘致促進に努める。

### 【ポイント】

- ・東北6県デスティネーションキャンペーンと連携した宿泊客増に向けた取り組み【強化】
- ・地域との連携による宮城オルレの推進【強化】
- ・地域・事業者等が実施する滞在型イベント・着地体験型ツアーへの支援【強化】

## ③ 外国人観光客の誘致促進

県及び関係機関との連携による効果的な外国人観光客誘致の活動を推進する。また、県及び関係機関と連携し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会対応の取り組みを推進する。

### 【ポイント】

- ・県及び関係機関との連携による海外プロモーション等での誘致活動
- ・多言語ホームページによる情報発信
- ・訪日外国人旅行者インセンティブツアーに対する支援
- ・国内における海外の学校との交流活動に対する支援

## ④ 教育旅行等の誘致促進

関係機関及び受入施設等との連携により教育旅行誘致活動を推進する。

### 【ポイント】

- ・探求学習・SDGsを組み込んだメニューによる県内外における教育旅行誘客プロモーションでの誘致活動【強化】
- ・みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター（みやぎ観光復興支援センター）の運営【新規】
- ・減災・防災教育プログラム等利活用による特徴を捉えたPR活動
- ・教育旅行受入施設等の更新及び専用ガイドブック・ウェブサイトでの発信

## (2) 共同事業推進事業

各種団体等が実施する観光事業等と連携し効果的な事業展開を行うものとする。

### ① 各種観光展等への参加

県及び関係機関と連携し各種観光展等に参加し観光資源のPRに努める。

- ・県の物産と観光展（横浜市、広島市、名古屋市、大阪市、千葉市）
- ・夏の旅観光展（首都圏）
- ・冬の旅観光展（首都圏）
- ・各種イベント等への出展

### ② 広域圏事業への支援

県内外の広域圏団体等において行われる観光客誘致宣伝事業又は観光客受入体制強化事業等に対し支援する。

- ・せんだい・宮城フィルムコミッション事業
- ・みやぎおかみ会事業

- ・仙台まるごとパス運営協議会事業
- ・楽天イーグルス・マイチーム協議会事業
- ・日本観光振興協会全国観光振興事業
- ・東北観光推進機構事業
- ・情報発信センター（札幌）事業
- ・大阪での観光情報提供事業

③ 観光客受入施設との共同事業

- ・観光キャラバン・マスコミ招請・旅行会社現地研修

旅行会社大手6社の旅ホ連で組織する宮城県観光誘致協議会と共同で観光キャンペーンを実施するとともにマスコミの招請や旅行会社社員の現地研修会を行いみやぎの観光PRに努める。

- ・冬季誘客共同宣伝

スキー客の誘致促進を図るため、各スキー場及び関係団体等と一体となり宣伝強化を図る。

【ポイント】

- ・各関係企業・団体等との連携による効果的な事業展開

### 3 観光開発・啓発・研修事業

地域と連携し観光資源を磨き上げるとともに地域が主体的に実施する観光客受入体制づくりや観光人材育成に対し支援する。

特に、観光資源の磨き上げを強化し、魅力ある観光コンテンツ等の開発に努める。

#### (1) 地域観光開発推進事業

① 観光資源の磨き上げ

観光地域づくりを推進するため、地域事業者等との連携により質の高いモデルプランの整備を推進する。

【ポイント】

- ・本県ならではの「魅力ある広域周遊観光プラン」、地域に呼び込む「体験型観光」等の各種コンテンツの整備 **【強化】**
- ・魅力的な映像（動画・写真）コンテンツの整備 **【強化】**
- ・地域による観光客受入体制づくりの活動等に対する支援

② 地域イベント開発の推進

各地域で行なわれる行・催事の振興を図るため、協賛・後援を行う。

#### (2) ホスピタリティー推進事業

おもてなしの向上及び観光みやぎのイメージアップを図るため、次の事業を実施する。

① 人材育成の推進

観光事業に対するおもてなし等の意識啓発及び先進の観光事業等を推進するため、地域又は業界団体等と共同で研修会等を実施する。また、東北運輸局が主体となる東北地方観光案内所協議会の構成員として観光案内所のスキルアップに努める。

【ポイント】

- ・観光案内所のインバウンド対応に向けたスキルアップの取り組み
- ・関係機関のインバウンド受入環境整備の支援メニュー及び人材育成セミナー等開催の周知

② アクセスポイントでのおもてなしの推進

- ・仙台空港での電飾看板・パンフレットラックの設置

(3) 仙台・宮城大型観光キャンペーン対応事業

仙台・宮城大型観光キャンペーン事業を効果的に推進することから仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会に職員を派遣する。

(4) 観光功労者の表彰

観光事業の振興の上で顕著な業績があると認められる個人・団体及び先進的な観光振興事業を表彰し、後進の範とすることにより、観光事業全般の振興発展に努める。

(5) 観光エコ活動推進事業 ※特別事業

地域又は業界等が主体となり実施する観光振興につながる自然環境保護活動を推進するため、団体等に対し助成金を交付し、地域の観光エコ活動を支援する。

なお、本事業は、アサヒグループホールディングス（株）の東北復興応援を目的とした社会貢献事業の枠組みの中からの寄付金を財源として実施するもの。

#### 4 観光物品販売事業 ※収益事業

公益事業を推進するための財源を確保する観点から、仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」グッズの一般有償配付を積極的に実施する。

【ポイント】

- ・新商品の開発検討

#### 5 企画調査事業

観光関係者の意見・要望を伺いながらより良い事業を推進するとともに、観光振興に関する調査及び整備に関する事業を行う。

(1) 企画専門委員会

重点事業等について協議するため、地域及び各種業界で構成する企画専門委員会を必要に応じ開催する。

(2) 観光振興調査・整備事業

デジタル観光コンテンツ等による誘客促進を効果的に推進するため、ホームページや宿泊の利用状況を調査・整備する。

令和3年度事業予定一覧

時期	事業	実施場所等
1 情報収集・発信事業		
通年	観光情報発信センターの運営	県庁1階
通年	ホームページでの情報発信 (季節に応じたデジタル観光コンテンツの発信)	全国
通年	SNSを活用した情報発信	全国
奇数月	みやぎEVENT JOYの発行・配付	観光案内所、マスコミ、 旅行会社等
4月～	県観光マップの発行・配付	観光案内所、各種イベント
4月～	ウェルカムみやぎ観光ガイドブックの発行・配付	旅行会社、観光案内所等
11月～	観光カレンダーの発行・配付	関係機関
2 観光客誘致対策事業		
通年	みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター(みやぎ観光復興支援センター)の運営	県内
4月	県の物産と観光展(そごう横浜店)	横浜市
4月～随時	新しい観光商品づくり推進支援	国内
4月～随時	参加体験型イベント・ツアーへの支援	国内
4月～随時	教育旅行受入プログラム検討会	県内
6月	仙台市立中学校訪問	県内
6月	夏の海と山観光展	首都圏
5月～6月	教育旅行オンラインセミナー	県内、県外
7月	教育旅行セミナー	札幌
7月	青森・宮城の物産と観光展(東急東横)	東京都渋谷区
8月	教育旅行セミナー	東京
9月	教育旅行セミナー	大阪
9月	教育旅行セミナー	福岡
11月	ツーリズムEXPOジャパン	大阪
11月	県の物産と観光展(そごう広島店)	広島市
11月～3月	冬季誘客共同宣伝	首都圏、県内
11月	ITF(国際観光展)	海外(台湾)
12月	東北プロモーション	海外(台湾)
1月	県の観光と物産展(名鉄百貨店)	名古屋市
3月	県の物産と観光展(そごう千葉店)	千葉市
3月	大手旅行会社等への観光キャラバン	首都圏等



3 観光開発・啓発・研修事業		
通年	大型観光宣伝キャンペーン事業運営の支援	県内
通年	仙台空港での看板等掲出	県内
随時	観光資源の磨き上げ（各種コンテンツの整備）	県内
随時	地域による観光客受入体制づくり支援	県内
随時	人材育成おもてなし講習会	県内
随時	観光客受入体制づくり支援	県内
随時	地域イベントの後援等	県内
随時	教育旅行等のお出迎え・お見送り	県内
6月～	アサヒビール寄附金財源活用事業	県内
6月	観光功労者の表彰	県内
4 観光物品販売事業		
随時	観光PRキャラクターグッズ等の販売	県内ほか
5 企画調査事業		
随時	企画専門委員会（必要に応じ開催）	県内
随意	観光振興調査・整備	県内